

コストがわかれば 建築が見える!

BSIJ 公益社団法人日本建築積算協会
The Building Surveyor's Institute of Japan (BSIJ)

サイトマップ

入会案内 資格の取得 書籍の購入 コストの相談

協会紹介 CPDについて 入会のメリット 積女ASSAL

資格試験のご案内 [2022年度] 建築積算士 更新講習ご案内

行政情報検索システム 各種届出用紙

BSIJ協議会 (建築BIM推進会議) 人材育成体系 製品・技術情報 データベース 求人情報 パンフレットのダウンロード

ロイヤル・チャータード・サバイヤーズ協会入会 国際建設測定基準 (ICMS) 賛助会員リンク

新着情報 過去のお知らせ

■2022.06.15 NEW
(公社)日本建築積算協会情報委員会では、このたび英国NBSの承認のもと、Uniclass日本語版のWeb検索システムを構築し、一般公開することといたしました。Uniclassは建設に関する様々な情報を体系的に分類するための仕組みで、BIMのデータを効率よく仕分けするシステムとして広く認知されています。日本建築積算協会では、この検索システムを広く皆様にご利用いただくことで、BIMデータ活用の促進に貢献したいと考えております。Uniclassの日本語版への対案は、検索画面の[投稿する]ボタンをクリックして投稿することができます。みなさまからいただいた知見を定期的にフィードバックして、実務で使える分類体系に成長させていきます。本システムを皆様の業務の効率化につなげていただくと幸いです。【日本語版Webサイト】 <https://uniclass.thenbs.com/>

■2022.06.03
「中大規模木造建築のコストマネジメント・ガイドブック」講習会のご案内
開催日時 ◆ 2022年8月4日(木) 13:00~17:30
実施方法 ◆ Zoomによる配信

当協会ホームページ新着情報に掲載しました。

【Uniclass 日本語版 Web 検索システム】

<http://www.bsij.or.jp/uniclass/>

日本建築積算協会（浦江真人会長）の情報委員会（志手一哉委員長）は、英国NBS (National Building Specification) 承認の下、Uniclass 日本語版のWeb検索システムを構築し、15日から協会ホームページ(<http://www.bsij.or.jp>)で一般公開する。Uniclassは、建設に関するさまざまな情報を体系的に分類するための仕組みで、BIMのデータを効率よく仕分けするシステムとして進捗に貢献したいとしている。

今回、構築した日本語版のWeb検索システムでは、利用者がより適した訳語を対案として、検索画面の「投稿する」ボタンをクリックして投稿することができる。寄せられた知見は定期的にフィードバックし、実務で使える分類体系に成長させていく。同協会は、この検索システムを幅広く活用してもらうことでBIMデータ活用の促進に貢献したいとしている。

建設通信新聞

2022年06月14日 002面 01版 No.05

建設工業新聞

2022年06月14日 002面 01版 No.04

15日から一般公開 Uniclass 日本語版 Web 検索システム

日積協

BIM情報流通に貢献

英分類体系日本語版あす公開

日本建築積算協会 日積協

日本建築積算協会（浦江真人会長）はBIMによる情報流通を図るため、英国の分類体系「Uniclass (ユニクラス)」の日本語版Web検索システムを構築し、15日に一般公開を始める。建設に関するさまざまな情報を体系的に分類するための仕組みで、ユニ

クラスはBIMのデータを効率よく仕分けするシステムとして国際的に広く認知されている。日本語版を通じて広く利用してもらい、BIMデータ活用の促進や業務効率化に貢献する。日本語版への対案を投稿することも可能。利用者の知見を定期的にフィードバ

ックして、実務でより有効な分類体系にしていく。情報委員会（志手一哉委員長）が準備を進めていた。ユニクラスを管理している英国機関のNBSから承認を得て実現した。15日に同協会ホームページ(<http://www.bsij.or.jp>)で公開する。